

東部大会の開催要領(案)

1. 試合開始時間は主管地区に一任、但し午前9時以降の開始とする。
2. 参加人数は10名以上25名以内とする。(試合開始時)
3. シートノックを5分間行う。
4. 試合開始時間は球審の合図により礼を交わした時点からとする。
5. 得点差によるコールドゲーム、時間制(本部の計時)を採用する。
6. 東部大会は、制限時間内であっても延長戦は行わない。

また、試合成立回数を待たずして制限時間が到来した場合は、新しいイニングに入らず試合が成立したものと見なす。

Aクラス及び国スポ

9回戦ゲームとし、得点差によるコールドゲームは5回終了以降10点差または7回終了以降7点差とする。制限時間は120分とする。120分を過ぎれば新しいイニングに入らない。全試合とも同点の場合は、タイブレーク方式を最長2回まで行う。
なお同点の場合は抽選を行う。

B・Cクラス

1・2回戦は7回戦ゲームとし、得点差によるコールドゲームは5回終了以降7点差とする。制限時間は100分とする。100分を過ぎれば新しいイニングに入らない。
中国五県1部2部を除く決勝戦は9回戦ゲームとし、得点差によるコールドゲームは5回終了以降10点差または7回終了以降7点差とする。制限時間は120分とする。120分を過ぎれば新しいイニングに入らない。全試合とも同点の場合は、タイブレーク方式を最長2回まで行う。なお同点の場合は抽選を行う。

壮年(40歳以上)及びシニア(50歳以上)

7回戦ゲームとし、得点差によるコールドゲームは5回終了以降7点差とする。
制限時間は100分とする。100分を過ぎれば新しいイニングに入らない。
全試合とも同点の場合は、タイブレーク方式を最長2回まで行う。
なお同点の場合は抽選を行う。
シニア大会は、3チームの場合リーグ戦で行う。なお、敗戦チームは続けて行う。

少年部

7回戦ゲームとし、得点差によるコールドゲームは5回終了以降7点差とする。
制限時間は100分とする。100分を過ぎれば新しいイニングに入らない。

全試合とも同点の場合は、タイブレーク方式を最長2回まで認める。

なお同点の場合は抽選を行う。

東部大会は次の地区ごとの参加数により5チームで開催する。

三原地区1 府中地区1 因島地区1 芦品地区2

学童部

6回戦ゲームとし、得点差によるコールドゲームは4回終了以降7点差とする。

制限時間は90分とする。90分を過ぎれば新しいイニングに入らない。

全試合とも同点の場合は、タイブレーク方式を最長2回まで認める。

なお同点の場合は抽選を行う。

東部大会は、大会ごとに別に定めるチーム数により開催することができる。

その他

野球規則、競技者必携及び、県軟連取決め事項に基づいて行う。

★ チームは、監督会議には「野球規則」、「競技者必携」を必ず持参すること。

雨天について

雨天の場合も1試合目のチームは集合時間に集合する。

2試合目以降のチームは開催地区に確認する。

参加料及び(東部積立金)

一般の部並びに少年部及び学童の部 18,000円(東部積立金 5,000円)/チーム

★ 開催地区は、大会要項及び試合結果(派遣審判含む)を常務理事に連絡する。

平成25年3月2日から施行する。

平成27年1月18日一部改正

平成28年1月10日一部改正

平成30年1月 7日一部改正

平成31年1月13日一部改正

令和 4年1月 9日一部改正

令和 6年1月14日一部改正

令和 7年1月19日一部改正

令和 8年1月18日一部改正